

# 海洋大と福島水試が測った福島の海 ～サイエンスカフェとポスターで紹介します～

日時 2013年11月3日（日）  
➡ ポスターセッション 11時～16時  
➡ サイエンスカフェ 13時開場、13時30分～16時  
会場 東京海洋大学品川キャンパス 楽水会館1階大会議室  
参加 無料・自由（会場に直接お越しください）  
主催 東京海洋大学、東京海洋大学江戸前ESD協議会、  
いわきサイエンスカフェ実行委員会

2011年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故によって、福島県の沿岸漁業は大きな打撃を受けています。しかし、福島県の漁業者、水産加工・流通業者をはじめとする関係者の方々は、安全な水産物を供給するために、さまざまな努力を積み重ねています。この根拠をなすのが、福島県水産試験場が漁業者の協力を得て震災直後から継続しておこなってきた、水産物における放射性物質のモニタリングです。東京海洋大学もまた、福島県水産試験場と協同で、福島県沿岸の海洋環境・生態系について調査研究をおこなってきました。こうした調査研究の活動と結果をサイエンスカフェとポスターでご紹介します。

当日は大学祭（海鷹祭）も開催されています。お気軽にお越しください。

## ■ いわきサイエンスカフェ「いわきの海と魚を語ろう」@海洋大 ■

2011年11月以来、毎月、福島県いわき市で開催されている「いわきサイエンスカフェ『いわきの海と魚を語ろう』」（主催：いわきサイエンスカフェ実行委員会）第24回を東京海洋大学で開きます。（席に限りがありますので、お早めにお越しください。）

- 13時00分 開場  
13時30分 ご挨拶  
13時30分～14時00分 いわきの磯根や砂浜の生物の放射性物質と行動を測る  
荒川 久幸・内田 圭一（東京海洋大学）  
14時00分～14時30分 沿岸生態系における放射性物質の分布  
石丸 隆・神田 穰太（東京海洋大学）  
14時30分～15時00分 水産物の放射性物質を監視する  
水野 拓治・神山 享一（福島県水産試験場）  
15時00分～15時15分 休憩  
15時15分～16時00分 福島の水と魚をみんなで考える  
川辺 みどり・河野 博（東京海洋大学）、福島県漁業関係者の方々

## ■ ポスターセッション ■

11時00分～16時00分 楽水会館ホールでポスター展示による研究報告を行います。

📞 お問い合わせ：Tel. 03-5463-0574 「11月3日 福島の水」実行委員会